



## 2学期を迎えるにあたって

日中の暑さに不安を感じながらも、朝夕の気温がちょっと落ち着いてきたように感じます。厳しい暑さの夏休みを、皆さんはいかがお過ごしでしたでしょうか。

長かった夏休みが終わり、今日から2学期が始まります。久しぶりに会う子どもたちの姿が、少したくましくなったように感じました。

学校では2学期、運動会や校外学習など、様々な行事を予定しています。また日々の学校生活の中でも、子どもたちが夢中になって取り組むことができるような活動を計画しているところです。学校での活動を通して、子どもたちが本来持っている「できるようになりたい」「分かるようになりたい」あるいは「認められたい」といった思いをかなえていけるよう、取り組んでいきたいと思えます。



また、8月26日のPTA奉仕作業では、たくさんの方に参加していただき、本当にありがとうございました。教室の窓や床がみるみるきれいになり、運動場の雑草もなくなって、学校が生き返ったように感じます。子どもたちを含め地域の方や保護者の皆さんが声を掛け合い、力を合わせる姿も見せていただきました。本校が、保護者や地域の方に支えられていることを改めて実感しました。

「世界全体幸福にならないうちは、個人の幸福はあり得ない。その幸せとは、他人を思いやって行動できた時の心からの喜びである。」とは、作家 宮沢賢治さんの言葉です。学校をきれいに整えていただいたことへの感謝とともに、様々な方からいろんな思いやりをいただいているんだということ、2学期の始業式で子どもたちに伝えました。いろいろな人から支えていただいていることへの感謝の念をもってほしいところです。

また、各学級においては、何を頑張るのか、何をめざすのか、めあてを持って取り組むよう、指導をしていきます。「あいさつをする」「忘れ物をなくす」等、小さなことで良いので具体的なめあてが持てると良いと思えます。またご家庭でも話をしてみてください。



2学期の様々な活動を通して、子どもたちが、また大きく成長してくれることを期待しています。2学期もよろしくお願ひいたします。